エイジング・キラー

海野の体当たり

Vol.3

# 脱・たるみ、疲れ顔、怒り顔。ボトックスで顔立ちを変える

笑いジワはまぁ許せるとして、眉間の縦ジワや口角が下がった口はハッピーな印象ではないから、仕事をする上ではマイナス要因。これらは、顔筋の動きをコントロールする"ボトックス"注射で解消できる。そしてこの治療で、今や顔立ちも変えられるのだ。

Photos by Satoshi Osaki　Text by Yuriko Umino
Illustration by Kiyomi Nakagawa

以前試したボトックス注射の効果も消えたので、顔は〝素〟の状態となり、新たな体験に最適なタイミングを迎えた。うれしい。そこで今月は〝ボトックス注射でどこまで効果が得られるか〟がテーマ。

ちなみに〝ボトックス〟とはボツリヌス菌のA型毒素からつくられた製剤の商品名で、筋肉を動かす神経を遮断する働きがある。もともとは顔面痙攣の治療薬として広く使われ、安全性も確認されている。

表情筋の動きでできるシワやでこぼこの解消に効果があるので、眉間の縦ジワやおデコの横ジワ消去のために数年前にブームになったが、「眉が動かず無表情になる」「額がのびたぶん、まぶたが下がった」という苦情も多く、ボトックス＝不自然というイメージを持つ人はいまだに少なくない。しかし、語るからあまり嫌われないが、眉間の縦ジワやへの字口の下がった口角は、気難しくて怒りっぽいキャラに見えてしまい、仕事をする上では大変にマイナス。表情の癖や筋肉の強さにもよるので、本人の性格と関係なかったらまったく損な話である。美容的な意味だけでなく、対人関係によろしくないシワなら、試しに消してみてはどうだろう。ボトックスの持続期間は4～6カ月。治療を継続すると持続期間が延びるという報告もある。

今回、取材と治療体験をお願いしたのは、マニアックなまでの美意識で美しいフォルムを追求する、あおいクリニックの中野あおい院長。ドクターあおいのセンスが伝わるよう、あえて私の希望は出さず治療提案をしていただいた。チェックを始めた途端、表情腕を磨いている医者は多い。今や、自然な表情の動きは止めずにシワは消す・減らす、という仕上がりは当たり前。人知れず効果を得られる治療になっているのだ。

シワの中でも笑いジワは、楽しい時間が多かったことを物はシャープに変わり、医者の目に。さすがです。

治療個所は下に記したが、なんとリフトアップ効果まで出せるため「メリハリのある顔にしましょう」という提案だ。確かに、緩んだ顔でいるより締まりがあるほうが仕事にはよさそう。麻酔ジェルを塗り15分後に注射。眉を上げたりして筋肉の動きを確認しつつ行う。毛細血管に当たって内出血した場合、数日はメイクでカバーが必要だが今回はセーフ。自宅でアフターケアをする必要もない。

効果が出るのは3日後くらい。あおいクリニックでは1～2週間後に、効果の出方を見ながら患者の満足度を高めるためにリタッチ注射を行う。再取材は6日後。ドクターあおいは「目標は7割ぐらいの完成度」というが、表情の動きは自然だし、初めてトライする人なら、顔が変わりすぎず満足する仕上がりではないだろうか。

撮影後、ドクターあおいは3割の不足を補って完成度を上げるためにリタッチ注射をしてくれた。現在はその3日後。私の顔は〝治療後〟写真よりも若干リフトアップしている。そして、たった10日でこの顔が素の顔だと感じている自分を発見。まったく、ずうずうしいというか、調子がいいというか、幸せなものである。

麻酔ジェルで痛みを軽減。でも時折チクリと痛む。注射だからね、しょうがない。

## After

"ボトックス注射6日後"

眉山の位置と目尻が上がり、頬とあごがリフトアップしているのでフェイスラインのでこぼこもスムースになってきている。「メイクが上手になったような自然な印象」とカメラマン。

## Before

"ドクターあおいの治療提案"

治療前は疲れているような顔（だと治療後にわかった）。「全体に重力に逆らえない状態になっているから、ポニーテールをしたような自然なリフトアップを目標にします」。「たるんでる」とは言わない優しいドク

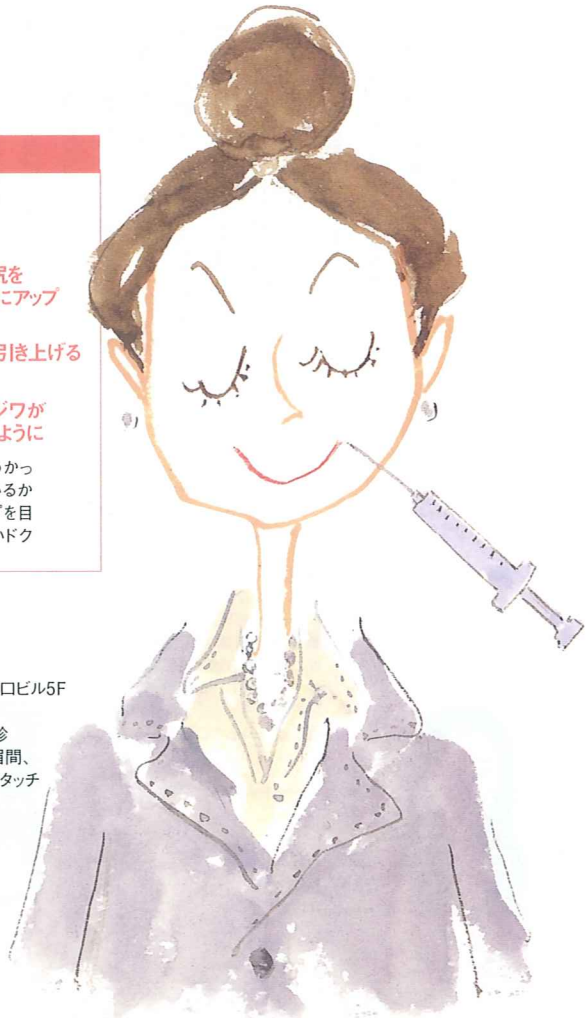
中野あおい先生

### 現在のボトックスは"ナチュラル"がキーワード

「ボトックスは人によって効き具合が違うので、効きすぎて表情のない"アイアンマスク"にならないよう、初回は弱めに打ち1～2週間後に患者さんの満足度を確かめてリタッチする治療法が欧米の主流。当院もその方法で行っています。シワが寄ることで深いミゾができるのも、ボトックス注射で防ぐことができます」

**あおいクリニック**

東京都中央区銀座5-5-13　坂口ビル5F
☎03-3569-0686　要予約
診療10～19時　木・日・祝休診
初診料　¥3,150　ボトックス（眉間、額、目尻、口もと）各¥52,500（リタッチ料含む）　麻酔処置料¥1,050



**海野由利子**（美容ジャーナリスト）

「女性がきれいに体調よく過ごすために」をテーマに美容、美容医療から抗加齢医学、予防医学、東洋医学まで、できる限り体験取材をして、伝えることをモットーとしている。